

第27回 鳥取県小学生バレーボール新人大会

鳥取県大会

<開催要項>

- 1 主催 鳥取県バレーボール協会
- 2 主管 鳥取県小学生バレーボール連盟
- 3 後援 鳥取県教育委員会／新日本海新聞社
- 4 協賛 ㈱ミカサ
- 5 大会趣旨 (1)教育的配慮のもとに、県内児童相互の親睦交流を図る。
(2)バレーボールをとおして、心身を鍛え技術向上と健全な小学生の育成に努める。
- 6 期日 令和5年3月12日(日) 8時00分 役員等集合 8時30分 チーム入場
8時50分 監督・代表者会議(各会場) 開会式はありません
9時10分 第1試合プロトコール
- 7 会場 倉吉体育文化会館(女子会場)、琴浦トレセン(赤碕)(男子会場)、北条体育館(混合)
- 8 参加資格 (1)日本バレーボール協会(JVA)と鳥取県小学生バレーボール連盟に単一チームとして登録済みであること。混合は、全日本バレーボール小学生大会男女混合の部実施要領による。
(2)試合当日、チームスタッフ内に次の指導者資格取得者が資格証を所持しベンチ入すること。
①全国小学生バレーボール指導者講習証(一次・二次・旧一次・旧二次・旧三次)
②日本スポーツ協会認定のバレーボール スタートコーチ・コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4
(3)東部地区・中部地区・西部地区の各連盟が推薦するチームであること。
(4)スポーツ障害保険に加入していること。
(5)チームスタッフは宣誓書に署名・捺印していること。
- 9 チーム構成 (1)小学生5年生以下の選手12名以内とする。
(2)ベンチスタッフは3名以内とする。ただし、ベンチスタッフのうち1名以上は成人であること。
- 10 参加チーム数 【女子】東部地区の6チーム／中部地区の3チーム／西部地区の7チーム 計<16チーム>
【男子】東部地区の4チーム／中部・西部地区の4チーム 計<8チーム>
【混合】東部地区の5チーム／中部地区の2チーム／西部地区の1チーム 計<8チーム>
- 11 競技方法 トーナメント方式 3セットマッチ
- 12 使用球 公益財団法人 日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボール「ミカサボール(V400W-L)」／※ボールの内圧については6人制競技規則に準ずる。
- 13 競技規則 (1)2022年度 公益財団法人 日本バレーボール協会の定める6人制競技規則、小学生バレーボール競技規則を準用する。
(2)試合間は10分、連続試合の場合は15分とする。
- 14 審判員 (1)主審・副審は公認審判員が行う。
ただし、公認審判員が不足の場合は、各チームの所属審判員に依頼する場合もある。
(2)ラインジャッジ・サーブチェック・得点板は該当するチームで行う。
(3)審判員の吹笛は、飛沫を防ぐためにマスク着用するか電子ホイッスルを推奨する。
- 15 服装 (1)ユニフォームは同一のもので、背番号等の色は誰もが見え易いもの。番号は1～12が望ましい。
(2)ベンチスタッフの服装についても統一であること。(上着は襟付きとし、類型は認めない。)
- 16 組合せ 各地区の大会結果を参考に、本大会を主管する連盟競技委員会が定めた組合せ方法により事前に責任抽選を行い県小連ホームページで通知する。
- 17 表彰 男女共 1位から3位までを表彰する。
(優勝・準優勝にトロフィーと賞状、3位に賞状)
- 18 申込方法 規定の大会申込書に必要事項を記載し、以下の方法で申し込みください。

※PDF等の画像ではなく、エクセルの電子データで提出してください。

【問い合わせ先】

<事務局>

鳥取県小学生バレーボール連盟

副理事長 長江 克二

- 19 締切日 令和5年2月26日(日) ※必ず到着するようにお願いします。
※(パンフレット作成の都合上、早目にメールで提出してください。)
- 20 参加費 6,000円 ※(大会当日に徴収します。)
- 21 その他 (1)チームの入場は午前8時30分です。早く来られても入場出来ません。
(2)監督証などは正確に左胸に付け、試合時は資格証明書等を胸に下げる。
(3)当日は練習会場はありません。廊下等でのボール使用は禁止します。
(4)体育館のコンセントは使用しないでください。
(5)申込書受領後、人数不足等により参加出来ない場合においても参加費は徴収します。
(6)添付「新型コロナウイルス感染防止対策他について」を遵守すること。